

総論的に病気を分類する6つのカテゴリーを答えよ。

() () () ()
() () () ()

動脈硬化はどのカテゴリーに分類されるか。 ()

多中心性発生を示す代表的な腫瘍を2つ挙げなさい。

() () ()

血栓形成の3要因をあげよ。

() () () () ()

血管内皮細胞の主な3つの抗血栓作用について答えよ。

() () () () ()

冠状動脈の種類を3つ答えよ。

() () () () ()

細胞診のメリットを3つあげよ。

() () () () ()

転移の経路を3つあげよ。

() () () () ()

浮腫の原因を4つあげよ。

() () () () () ()

広範な火傷や下痢で起こるショックは下記のどれか。

1. 心原性ショック
2. 閉塞性ショック
3. 低容量性ショック
4. 血液分布異常性ショック

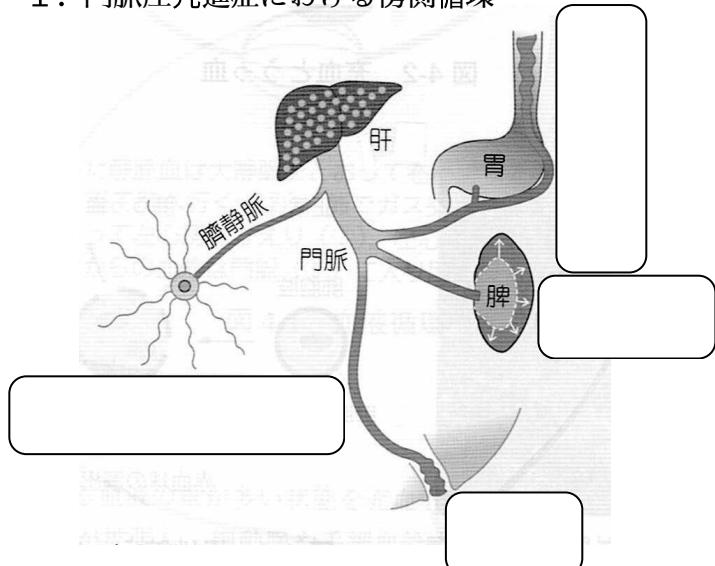
○×問題

- [] 心筋細胞では3~5分の虚血で壊死に至る。
[] 能動的な壊死（アポトーシス）の後は、周囲に炎症が引き起こされることはない。
[] 脂肪肉腫は、上皮性の悪性腫瘍である。
[] ヒスタミンは炎症の早期に好中球で産生され、血管拡張を亢進させる。

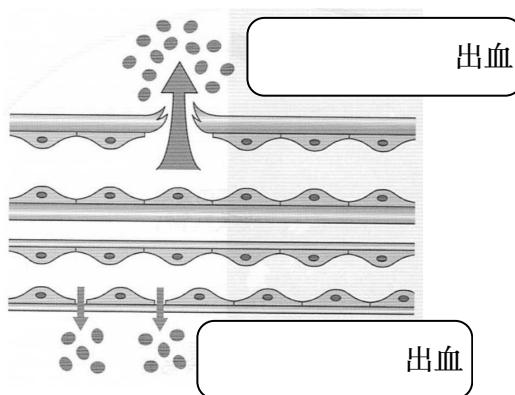
語群なし穴埋め問題

- ・慢性胃炎の際には、胃粘膜上皮が腸上皮に置き換わる（ ）がみられる。
- ・腫瘍が最初に到達するリンパ節を（ ）と呼び、特に（ ）のリンパ節は別名ウィルヒョウリンパ節と呼ばれ、胃癌などが転移するときの代表的なリンパ節として有名である。

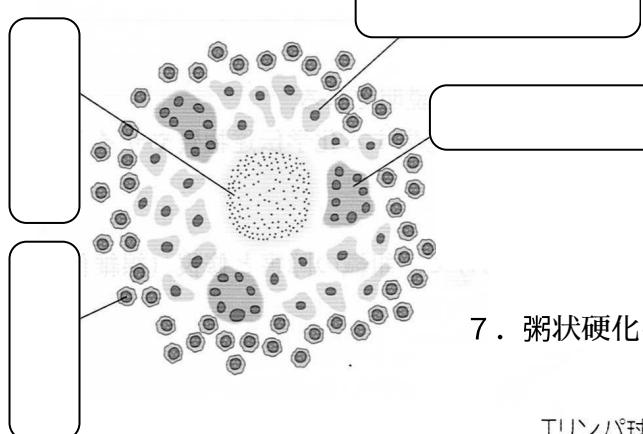
1. 門脈圧亢進症における傍側循環



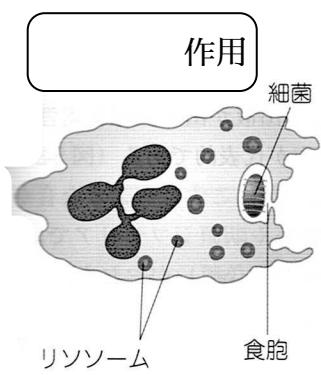
3. 出血の種類



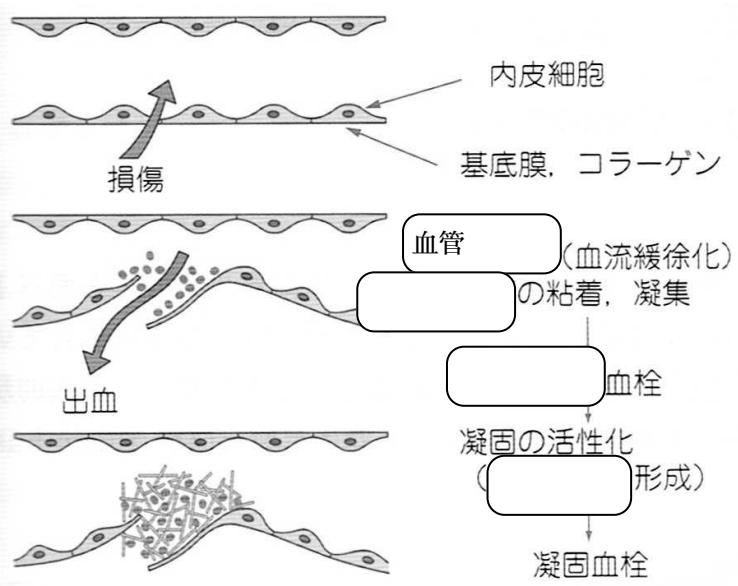
5. 結核結節



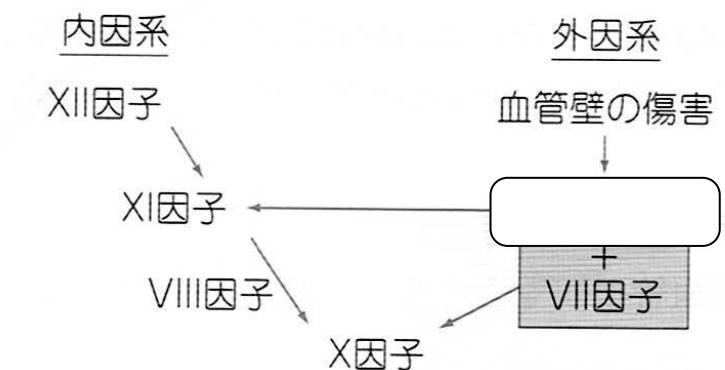
6. 食細胞による異物の作用



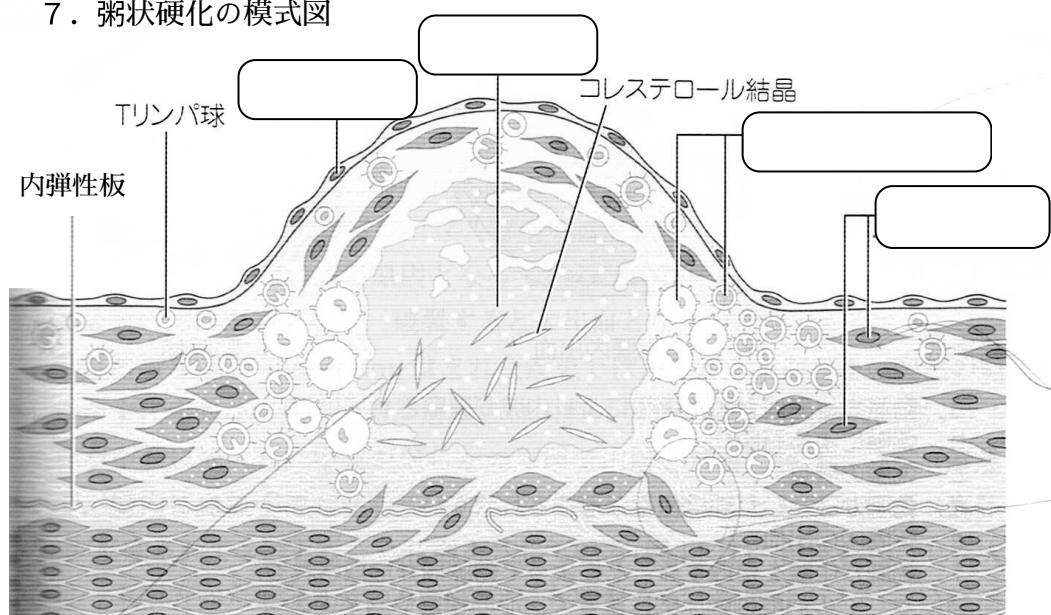
2. 止血機序



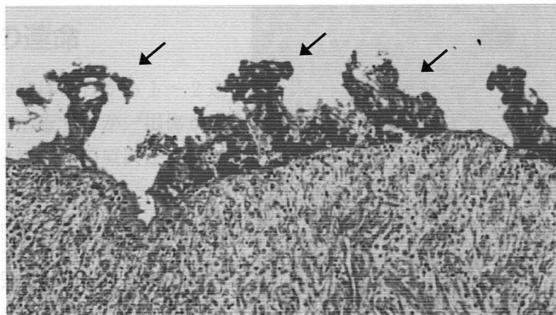
4. 血液の凝固過程



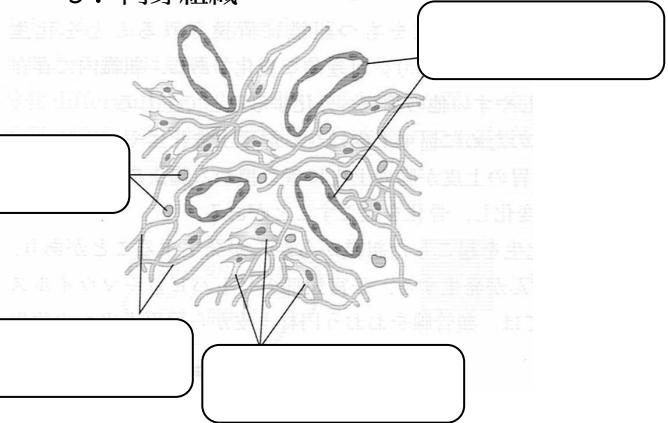
7. 粘液硬化の模式図



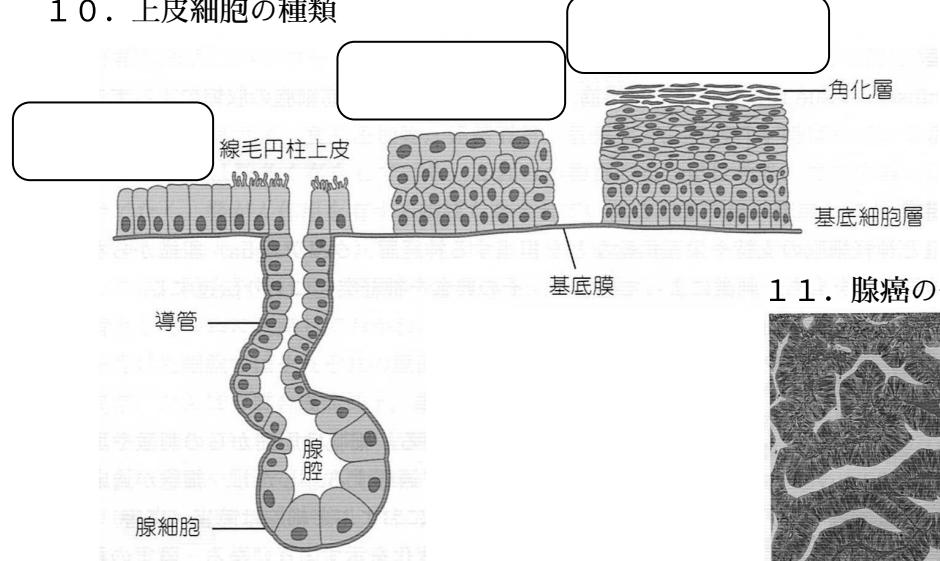
8. 心筋梗塞後、心外膜に発生した性炎。
表面にフィブリンが絨毛状に析出している。



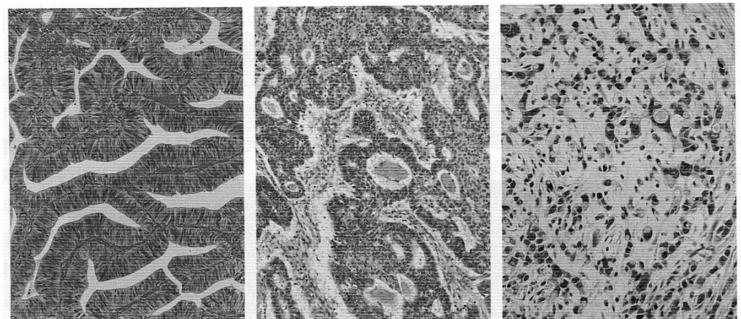
9. 肉芽組織



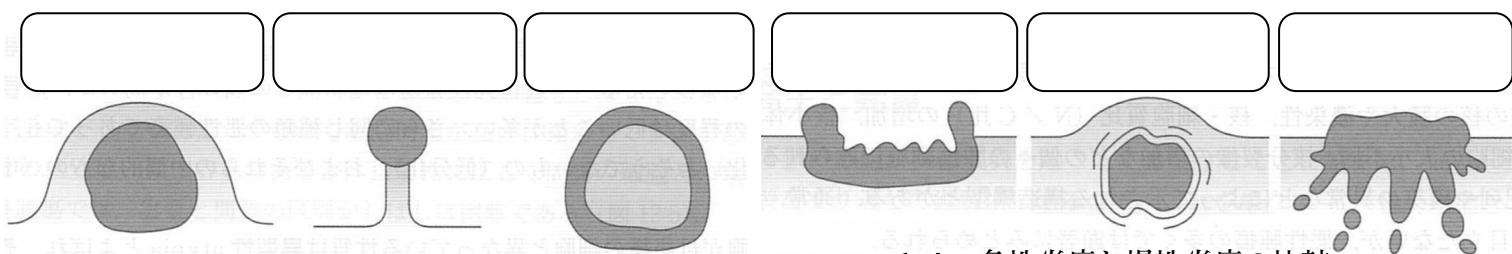
10. 上皮細胞の種類



11. 腺癌の分化度の組織像の違い



12. 腫瘍の主な肉眼・発育形態



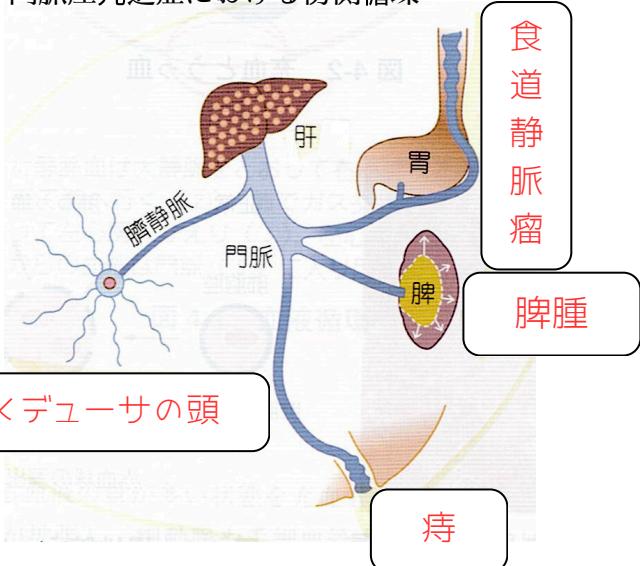
14. 急性炎症と慢性炎症の比較

	急性	慢性
期間	短期間（日～週）	長期間（月～年）
発症	急激	潜行性
湿潤細胞	()	() () () ()
血管変化	() ()	()
滲出、浮腫		
発赤、腫脹、疼痛		
線維化		

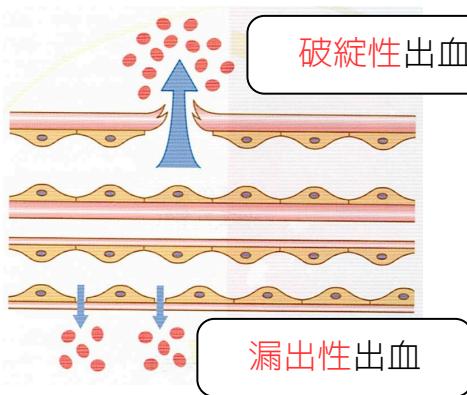
15. 良性腫瘍と悪性腫瘍の比較

	良性	悪性
発育の速度	遅い	速い
局所での発育	()・()	()・()
局所再発	まれ	しばしば
遠隔転移	()	()
宿主に対する影響	一般に軽微	重篤
細胞の異型性	()	()
血管・リンパ管への侵入	()	()

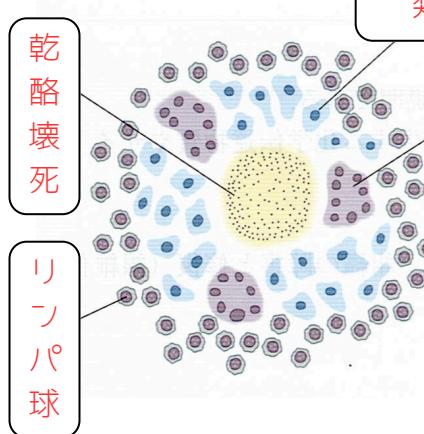
1. 門脈圧亢進症における傍側循環



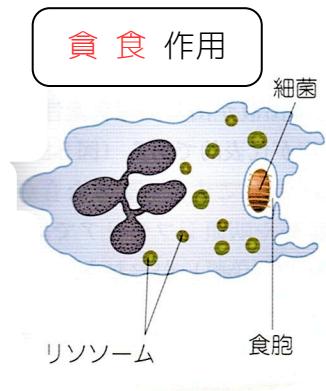
3. 出血の種類



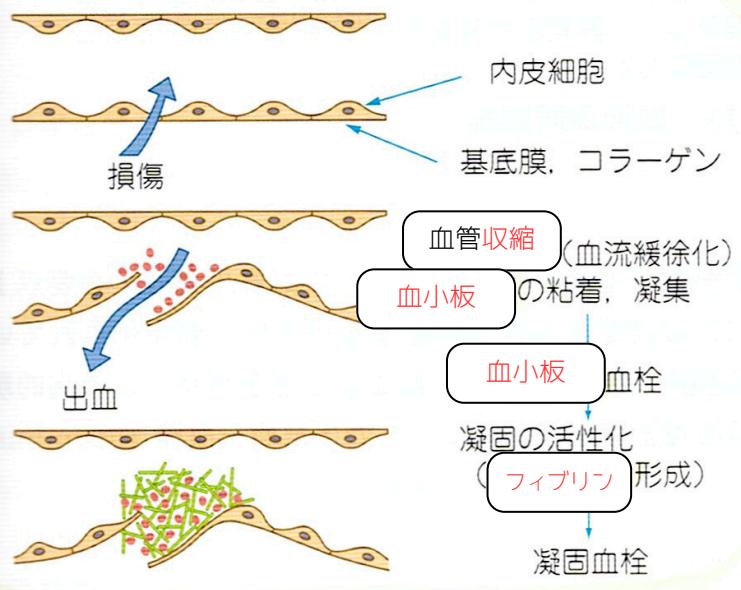
5. 結核結節



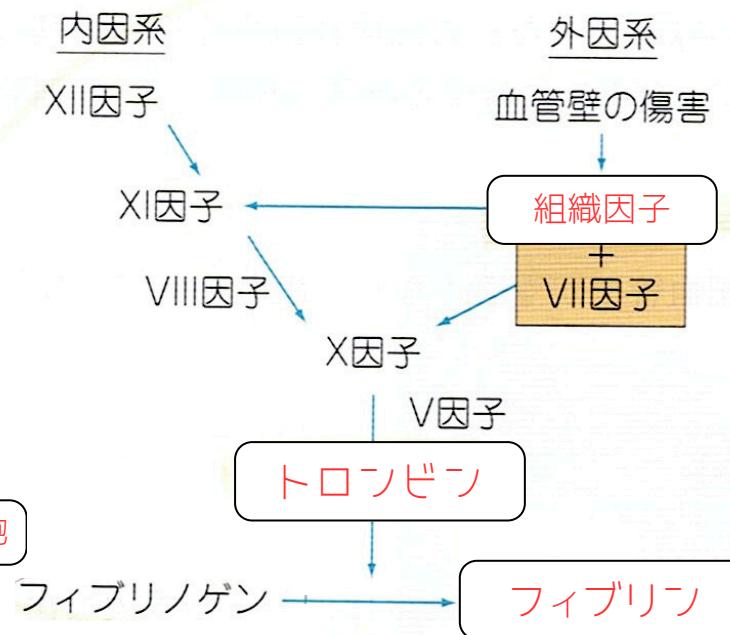
6. 食細胞による異物の



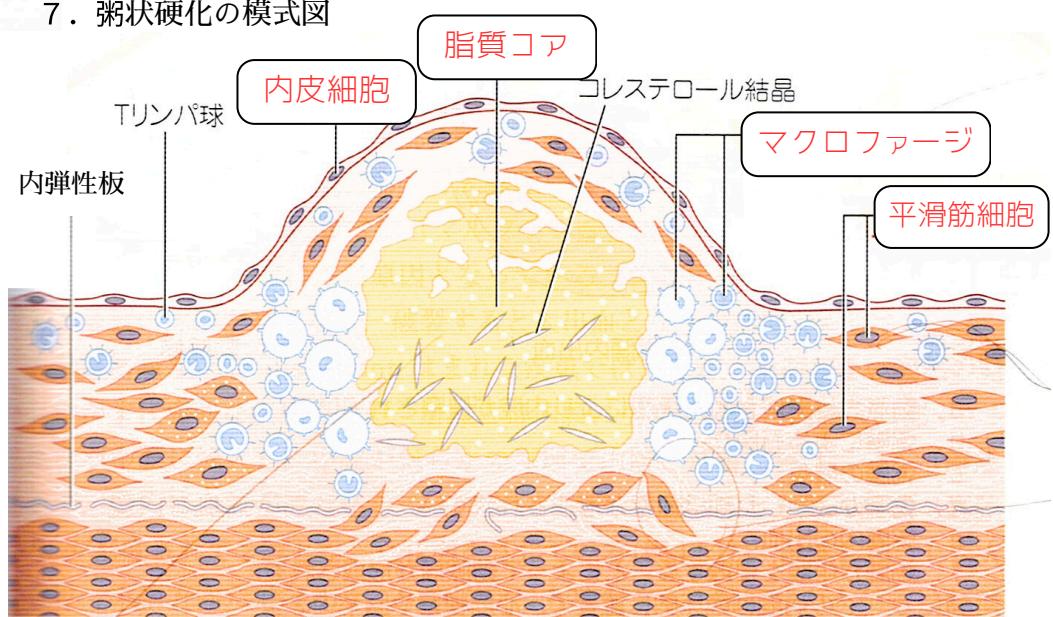
2. 止血機序



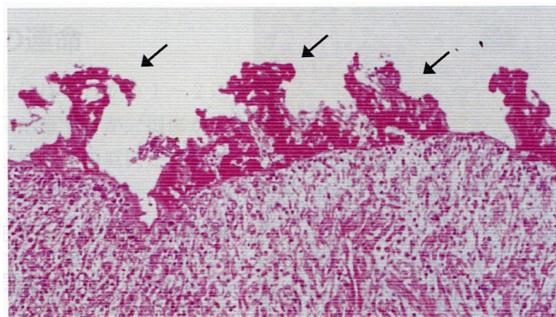
4. 血液の凝固過程



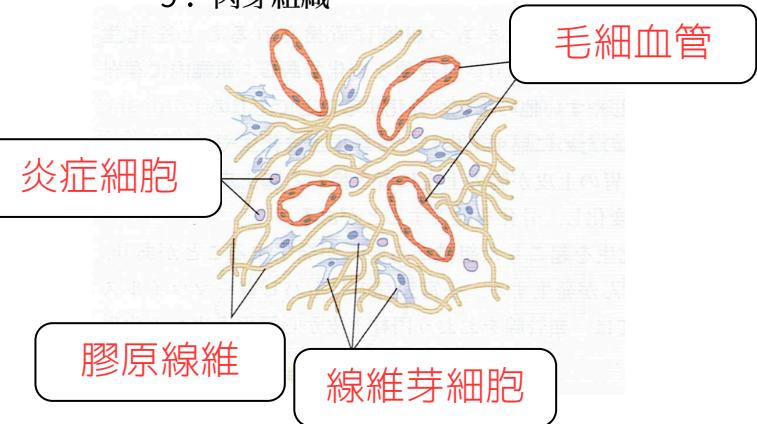
7. 粘液硬化の模式図



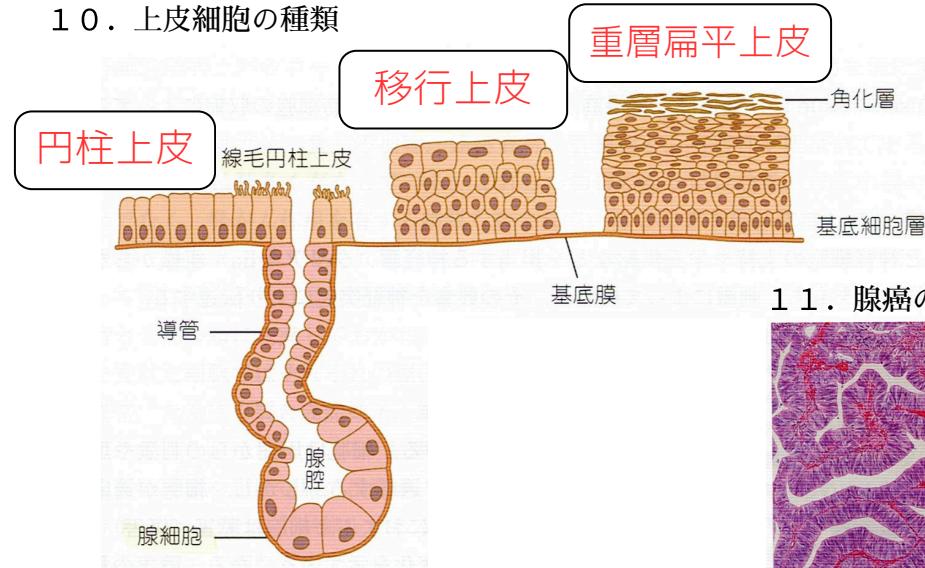
8. 心筋梗塞後、心外膜に発生した纖維素性炎。
表面にフィブリンが纖毛状に析出している。



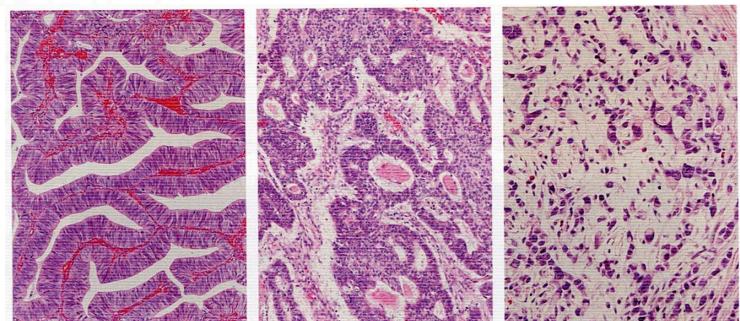
9. 肉芽組織



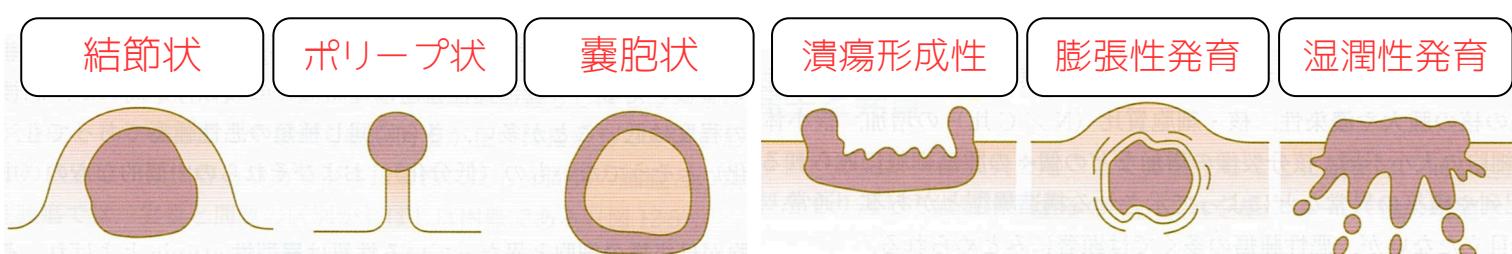
10. 上皮細胞の種類



11. 腺癌の分化度の組織像の違い



12. 腫瘍の主な肉眼・発育形態



13. 良性腫瘍と悪性腫瘍の比較

	良性	悪性
発育の速度	遅い	速い
局所での発育	膨張性・圧排性	湿潤性・破壊性
局所再発	まれ	しばしば
遠隔転移	ない	起こる
宿主に対する影響	一般に軽微	重篤
細胞の異型性	弱い	強い
血管・リンパ管への侵入	ない	しばしば

14. 急性炎症と慢性炎症の比較

	急性	慢性
期間	短期間（日～週）	長期間（月～年）
発症	急激	潜行性
湿潤細胞	好中球	マクロファージ リンパ球 形質細胞 線維芽細胞
血管変化	血管拡張 透過性亢進	血管新生
渗出、浮腫	+	-
発赤、腫脹、疼痛	+	-
線維化	-	+

総論的に病気を分類する6つのカテゴリーを答えよ。

(循環障害) (代謝障害) (炎症)

(先天異常) (免疫異常) (腫瘍)

動脈硬化はどのカテゴリーに分類されるか。 (炎症)

多中心性発生を示す代表的な腫瘍を2つ挙げなさい。 (肝細胞癌) (膀胱がん)

→授業で触れていないため出題されないはず

血栓形成の3要因をあげよ。

(血管内皮障害) (血流の停滞) (血液凝固能の亢進)

血管内皮細胞の主な3つの抗血栓作用について答えよ。教科書p.41

(血小板凝集抑制) (凝固阻止) (フィブリン溶解)

冠状動脈の種類を3つ答えよ。

(右冠状動脈) (回旋枝) (前室間枝 もしくは 前下行枝)

細胞診のメリットを3つあげよ。 教科書p.370

(組織標本を作れない液体の細胞を観察できる) (患者への侵襲が少なく繰り返し検査できる)

(検体の採取や標本作成が簡便かつ短時間で検査できる)

(手術中に胸腔や腹腔洗浄液中のがん細胞の有無を調べてがんの進行度の決定に役立てることができる)

転移の経路を3つあげよ。教科書p.164

(血行性) (リンパ行性) (体腔内性)

浮腫の原因を4つあげよ。

(毛細血管における静脈圧の上昇) (血液膠質浸透圧の低下)

(リンパ管の閉鎖) (毛細血管透過性亢進)

広範な火傷や下痢で起こるショックは下記のどれか。

1. 心原性ショック

2. 閉塞性ショック

○3. 低容量性ショック

4. 血液分布異常性ショック

○×問題

[×] 心筋細胞では3~5分の虚血で壊死に至る。

[○] 能動的な壊死(アポトーシス)の後は、周囲に炎症が引き起こされることはない。

[×] 脂肪肉腫は、上皮性の悪性腫瘍である。

[×] ヒスタミンは炎症の早期に好中球で産生され、血管拡張を亢進させる。

語群なし穴埋め問題

・慢性胃炎の際には、胃粘膜上皮が腸上皮に置き換わる(腸上皮化生)がみられる。

・腫瘍が最初に到達するリンパ節を(センチネルリンパ節)と呼び、特に(左鎖骨上窩)の

リンパ節は別名ウィルヒョウリンパ節と呼ばれ、胃癌などが転移するときの代表的なリンパ節として有名である。